

ホルムアルデヒド除去評価試験

目的

空気消臭除菌装置によって1m³空間のホルムアルデヒドに対する除去効果进行评估する。

試験方法

- ①試験機関：地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（名義使用期間は2026年3月31日まで）
- ②識別番号：産技総研第093-01784号
- ③試験種類：除去
- ④対象分類：VOC
- ⑤試験対象：ホルムアルデヒド
- ⑥試験品：空気消臭除菌装置：MC-S101（ブルーデオ）
- ⑦試験条件：光源（ブルーデオに内蔵）風量（運転モード”標準”0.24 m³/min）
：チャンバー容積（1 m³）
：作用時間（30分、60分、120分、180分、240分、300分、360分、420分）
- ⑧試験方法：1 m³試験空間内でブルーデオを標準モードで稼働し経過時間後にホルムアルデヒド濃度を測定

試験結果

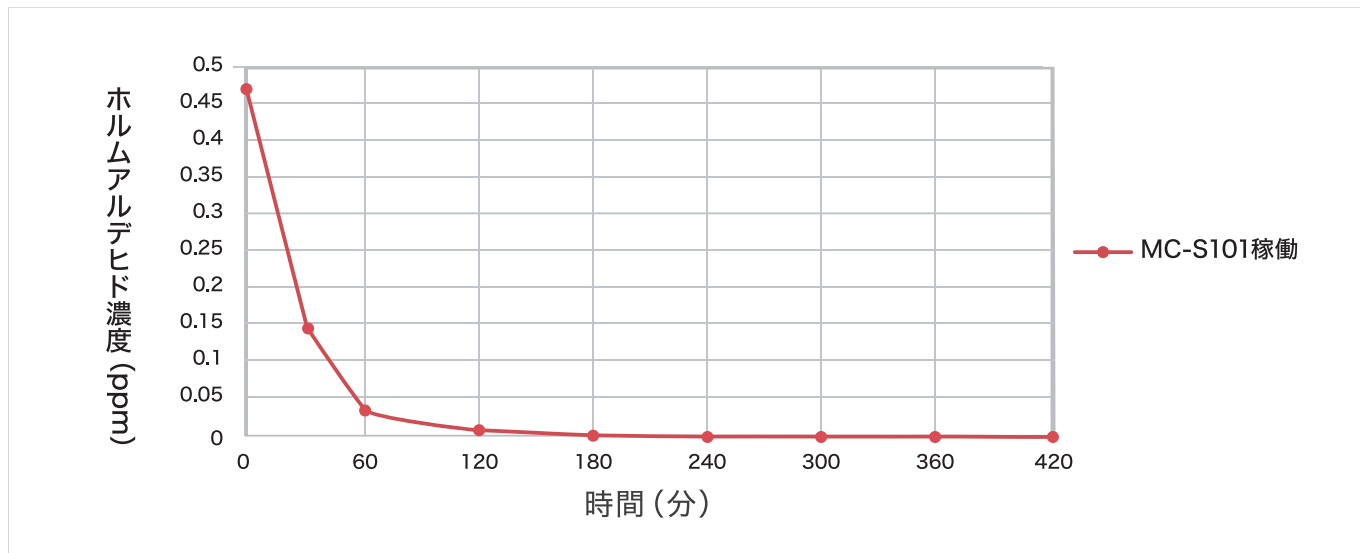
MC-S101による経過時間後のホルムアルデヒド濃度を示した。

経過時間後のホルムアルデヒド濃度

単位：ppm

	0分	30分	60分	120分	180分
MC-S101稼働	0.470	0.145	0.030	0.007	0
	240分	300分	360分	420分	—
	0	0	0	0	—

※検出限界(0.005)以下を0ppmとした



初期濃度(0分)0.470ppmに対し、試験品(ブルーデオ)を稼働させた場合、180分後にホルムアルデヒドは検出限界値以下となったことを確認した。

厚生労働省室内濃度指針である0.08ppmを下回る時間は60分より前であった。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。